

地域連携だより

診療科紹介

リハビリテーション科

脳卒中、事故による脳外傷、脳炎等により、記憶力低下や、集中力が続かない等の症状が残ることがあります。これらの障害を「高次脳機能障害」といいます。身体の麻痺や言語障害等と異なり、障害が周囲の人にかりにくく、本人も周囲の人も困っている場合があります。急性期〜亜急性期に検査すると、多くの人が注意障害を有しています。徐々に改善してくることが多いのですが、回復しても平均年齢に比較して低下している方もいます。

自動車運転免許を保有している患者さんが多い昨今、平成二十六年六月の道路交通法の改正に伴い、運転に支障のある病気の方は免許更新時に申告義務が課せられることになりました。脳卒中や脳外傷などでリハビリテーション治療を受けた患者さんは、自動車運転再開に際して、診断書及び評価を求められることもあります。

京都博愛会病院では、三年前から隣接自動車教習所と連携して、医学的評価と実車運転評価を行っております。高次脳機能障害の程度は様々です。評価の結果、運転能力のある方は、社会復帰、仕事復帰に役立てて頂きたいです。自動車運転で新たな脳外傷を生まなためにも、評価の結果、残念ながら、運転を諦めていただくこともやむをえません。自動車運転再開でお悩みの方は当院外来にお気軽にご相談ください。

京都博愛会病院 リハビリテーション科 部長 富田素子

京都博愛会病院

受付時間：午前 8:30-11:30 診療時間：午前 9:00-12:00

	月	火	水	木	金	土
リハビリ科診察	富田		富田	富田	装具外来※1	
PT・OT・ST ※2	○	○	○	○	○	○

※1…予約制(14:30~17:00) ※2…外来でのリハビリ訓練は午前のみ

富田病院

受付時間：午前 8:30-11:30 診療時間：午前 9:00-12:00

	月	火	水	木	金	土
PT・OT・ST ※3	○	○	○	○	○	○

※3…外来でのリハビリ訓練は午前のみ



トピックス

京都博愛会病院 回復期リハビリテーション病棟を増床しました！

平成20年に20床でスタートした回復期リハビリテーション病棟は、平成26年6月に38床へ増床し、さらに、本年10月から50床に増床いたしました。

回復期リハビリテーション病棟の特徴は、365日、午前午後に関わらずリハビリテーションを実施できることで、高いリハビリ効果が得られる病棟であることです。

リハビリテーションをうけられる患者さんの年代はさまざまです。近年では、高齢者の増加に伴い、年齢相応に物忘れのある患者さん、認知症と診断を受けておられる患者さんもおられます。京都博愛会病院では精神科を併設しており、認知症からくる精神症状に対して必要に応じて精神科医師が関わり、安定した精神状態でリハビリテーションを続けられるように支援しています。

当院のリハビリテーション病棟では、さまざまな状況、状態でリハビリテーションが必要となった患者さんにより良い看護介護環境を提供できるようにスタッフへの技術指導、勉強会を

行っております。また、訓練室だけのリハビリテーションではなく、患者さんによっては病棟スタッフによる病棟訓練も実施しています。

医師・看護師・リハビリテーションスタッフ相談員などさまざまな職種が患者さん家族に退院までしっかりと関わってまいります。「関わる」ことで信頼関係が構築され、リハビリテーションの成果に繋がっています。

これからの時代、在宅で生活できるスキルが必要であり、回復期リハビリテーション病棟のリハビリ効果が今後の生活に強く影響します。リハビリテーションの大切さを患者さんに伝えながら、ニーズに合わせてリハビリテーションを必要とする患者さんの支援を行っていきたく思っております。

B棟3階病棟 師長 花田知美



連携 病院紹介

陶山医院

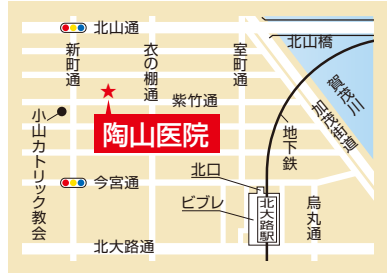
スチーマ

院長 陶山芳一

「総合内科と肝臓専門医」

当院は昭和14年に祖父吉喬が軍医退役後開業し、これを継いだ父（芳彦）は昭和57年に他界、当初私は第一日赤と一足のわらじをはき、平成15年開業に専念しました。日赤時代は永く消化器・肝臓専門医の診療に従事していました。開業後折に触れ父や祖父のおかげで患者さんから信頼を寄せて頂いているとわかり、謙虚に患者さんの声を聞けと父や祖父に諭される思いです。

院外業務として特養医師、警察医を兼任しています。特養では皮膚科から耳鼻科疾患まで対応を迫られ、最も勉強になるのは高齢者の疾患や認知症についてです。例えば高齢者の発熱は免疫力・膀胱機能低下、嚥下障害に基づいており、慢性、再発性で忍耐を要します。外来での認知症を50例以上経験し、症例をまとめて京都医学会雑誌に発表しました。介護保険を利用し家族を励まして在宅療養を支援しています。警察医では死因診断に超音波検査やCTを用いています。上行大動脈の急性大動脈解離（AAD）は、劇的な経過をたどり疾患の破壊力に畏怖の念を抱かれます。



〒603-8171 京都市北区小山上初音町48
電話:075-492-3482
※専用駐車場あり(4台)

断したAADの論文は超音波医学に掲載されました。肝臓専門医として、C型肝炎にはインターフェロン（IFN）療法を26例に行いウイルス陰性化（SVR）22例を得ています。2014年からIFNフリーの治療が始まり、高齢者や線維化進展例でもウイルスを排除できるので、SVR後の発癌が増えることされ、肝臓のスクリーニングが今まで以上に重要と考えています。富田病院の長所はまず何より、近ごろ土曜日も外来があり、循環器科が充実していることと認識しております。お返事も実に丁寧にしていただき、大変勉強になります。これからも地域の医院として、総合診療と専門性を両立させる事を理想に掲げていきますが、病院の先生方との連携には成り立ちませんのでよろしくお願いたします。

断したAADの論文は超音波医学に掲載されました。肝臓専門医として、C型肝炎にはインターフェロン（IFN）療法を26例に行いウイルス陰性化（SVR）22例を得ています。2014年からIFNフリーの治療が始まり、高齢者や線維化進展例でもウイルスを排除できるので、SVR後の発癌が増えることされ、肝臓のスクリーニングが今まで以上に重要と考えています。富田病院の長所はまず何より、近ごろ土曜日も外来があり、循環器科が充実していることと認識しております。お返事も実に丁寧にしていただき、大変勉強になります。これからも地域の医院として、総合診療と専門性を両立させる事を理想に掲げていきますが、病院の先生方との連携には成り立ちませんのでよろしくお願いたします。



◎診療科：内科・消化器科（肝臓専門医）

※日曜・祝日は休診

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00-12:00	○	○	○	○	○	○
午後 5:30- 7:30	○	○		○	○	

第16回 **「はくあい健康まつり」**
開催のご案内

とき 平成27年 **11月14日(土)**
11:30~15:00

ところ **京都博愛会病院内**

催し ●健康相談
●各種相談コーナー(心の悩み、介護相談、栄養相談など)
●健康講演会 13:30~ 於：デイケア美登呂
演題：「ロコモティブシンドローム対策と転倒予防体操」
講師：リハビリテーション科 **富田素子** 先生ほか
(京都博愛会病院 リハビリテーション科部長)

その他 模擬店、バザー、
青空市場、フリーマーケットなど

入場無料 雨天決行
※台風等により中止になる場合があります。

お知らせ マルチスライスCT およびMRI検査
「インターネット予約」のご案内

社会福祉法人京都博愛会(京都博愛会病院・富田病院)では、マルチスライスCT(16列・64列)およびMRI(1.5テスラ)の地域内共同利用をさらに促進させるため、インターネットでの予約を受付しています。**24時間受付可能**ですので、どうぞ気軽にご利用ください。

なお、ご予約される際には、病院ホームページから「CT・MRI検査インターネット予約」をクリックしてください。

クリック
CT・MRI検査
インターネット予約

京都博愛会病院
富田病院

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケン山1
http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/hakuai/

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56
http://www.kyoto-hakuikai.or.jp/tomita/